

整理番号	HT26137	分野	工学、物理	(キーワード)流れ、渦(うず)
------	---------	----	-------	-----------------

信州大学

【ながれの不思議 ～渦を利用した輸送から飛行まで～】

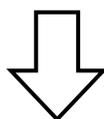
先生(代表者)	飯尾 昭一郎(いいお しょういちろう) 学術研究院工学系・准教授	
自己紹介	専門は流体力学という「流れ」を扱う学問です。流れの中には渦が関係する様々な現象が起こっています。この渦を意図的に制御することで、機器の性能向上や省エネルギー化、騒音低減、長寿命化を実現する研究をおこなっています。	
開催日時・ 主な募集対象	平成26年8月9日(土)	(対象) 小学5・6年生 (人数) 合計20名
集合場所・時間	信州大学工学部講義棟入口	(集合時間) 10:00
開催会場 (集合場所)	信州大学工学部 住所: 〒380-8553 長野市若里 4-17-1 アクセスマップ: http://www.shinshu-u.ac.jp/guidance/maps/map03.html	
内 容		
<p>みなさんの身の回りには様々な「渦」が存在しています。例えば、台風や渦潮、竜巻等の自然現象から、排水口や水洗トイレなどで見られる水流までじつに幅広いです。これらは渦流れと呼ばれ、その性質を理解して上手に利用することで、物を飛ばしたり、運ぶことができます。このプログラムで、渦輪を観察して、その性質や特徴を実体験しましょう。また、その原理を利用した最新の研究成果を体験してみましよう。次に空気砲を使って、空気砲の穴の形と渦輪の性質との関係を探ります。最後に、渦の力を使って飛ぶ“くるくるリング”をみなさんに作ってもらい、その飛距離を競います。</p> <p>【* 詳細は下記のホームページを参照してください】</p> <p>http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/hiratoki.html</p>		
スケジュール		持 ち 物
10:00-10:30 受付(信州大学工学部講義棟入口) 10:30-11:00 開講式(オリエンテーション、科研費の説明) 11:00-11:30 講義「渦とはなんだろう？」 11:30-12:00 実演「渦でものを運ぶ？」 12:00-12:50 昼食(参加者、講師、協力者との懇談) 12:50-13:30 実験「空気砲の穴はなぜ丸いの？」 13:35-14:35 実習「渦で飛ぶ回転円柱を作ろう」 14:35-15:20 実習「くるくるリングを飛ばしてみよう」 15:20-15:50 修了式(未来博士号授与、アンケート記入) 16:00 終了・解散		・筆記用具 ・体育館シューズ (上履き) 特記事項 プログラムの参加にあたっては、保護者の同意が必要です。開催会場への送迎は、保護者をお願いいたします。 参加者には昼食、お茶をご用意します。 アレルギー等の方は昼食をご持参ください。

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	信州大学工学部 総務グループ(研究協力担当)
住所：	380-8553 長野市若里4-17-1
TEL 番号：	TEL 026-269-5175 (お申し込みは WEB よりお願いいたします。)
FAX 番号：	FAX 026-269-5007
E-mail：	hirameki@shinshu-u.ac.jp
申込締切日：	平成26年7月22日(火) ※定員に達し次第締切

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
飯尾 昭一郎	H22 - H23	若手研究 (B)	22760126	大気圧プラズマジェットの能動制御による表面改質効果の可能性評価



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。